

- ・市町村雪対策計画策定マニュアルについて
- ・共助による安全・効率的な雪処理方策マニュアルについて

平成20年9月16日

国土交通省 都市・地域整備局 地方振興課



市町村雪対策計画策定マニュアル ～豪雪地帯市町村における総合的な雪計画の手引き～

背景

- ・平成18年豪雪 雪害による死者152人(戦後第2位)
- ・豪雪地帯における安全安心な地域づくりに関する懇談会
- ・**豪雪地帯対策基本計画の変更**
- ・自然災害の「犠牲者ゼロ」に向けた取り組み

H18.11 国の豪雪地帯対策基本計画 追加項目(抜粋)
(市町村における雪対策に関する計画の考慮)
市町村における雪対策に関する総合的な計画の策定を促進するとともに、これを十分に考慮し、地域の特性に応じた豪雪地帯対策の推進に努める。

目的

豪雪地帯市町村における雪対策に関する総合的な計画策定を促進 → 豪雪地帯対策基本計画の目的実現に寄与
計画策定を通して高齢者が無理することなく除雪できる体制を整備 → 安全安心な雪国づくりを推進

先行事例の調査をもとに、計画の基本構成イメージおよび重点的な検討が望まれる事項を提示

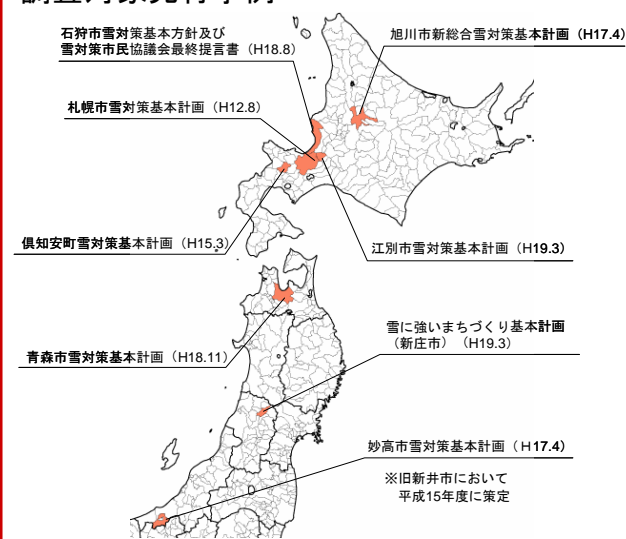
計画の基本構成イメージ

背景	計画の趣旨
	上位計画、他計画との関連
	ニーズ・問題点・課題
方向性	基本方針・理念
	将来像・目標
施策	重点施策・柱立て
	施策内容
実行	実施計画・アクションプラン
	策定後のフォローアップ
資料	策定プロセスの記録
	検討体制・委員会等のメンバー
	アンケート等の調査結果
	その他、関係資料

重点的な検討が望まれる事項

- (1) 豪雪時及び豪雪災害時における対応と体制の確立
- (2) 雪に強いまちづくりの推進
- (3) 官民協働と役割分担に基づく雪対策の体制づくり
- (4) 雪処理における安全確保
- (5) 環境に優しい雪対策の推進
- (6) 「学雪」(雪に学ぶ)の展開

調査対象先行事例



マニュアルの内容

策定手法
① 庁内横断的な会議・協議を解説
② 策定委員会、市民会議等
③ 住民アンケート・世論調査

④ 地域懇談会
⑤ 有識者会議・ヒアリング
⑥ ワークショップ

⑦ 実証実験
⑧ パブリックコメント
⑨ 条例づくり

配慮事項
・ 庁内横断的な各種施策の相互連携を整理
・ 余裕のあるタイムスケジュール
・ 計画策定のための体制づくり 他

雪対策に関する総合的な計画の策定市町村の増加

背景

- ・平成18年豪雪 雪害による死者152人(戦後第2位)
4分の3が除雪作業中の事故によるもの
- ・豪雪地帯における安全安心な地域づくりに関する懇談会 **平時から大雪を想定した体制の充実・仕組みづくりを提言**
- ・自然災害の「犠牲者ゼロ」を目指すための総合プラン(H20.4) **地域の助け合いで除雪できる体制の整備(連携プラン4)**

目的

- ・地域の共助に基づく安全で効率的な雪処理方法を明らかにする
- ・共助による地域除雪の取組を推進する
- ・雪国における地域防災力の向上を図る

平成20年度 調査の内容

- ・豪雪地帯における地域一斉除雪の状況調査
- ・自治体からのマニュアルへの要望の把握
- ・共助による地域除雪の先進事例調査
- ・安全、効率的な雪処理の実証実験
- ・マニュアルの内容、実効性等の検証 等

マニュアルの構成(案)

共助による地域除雪(地域一斉除雪など)の事例等をもとに、意義、実施手順、ポイント、事例などを提示

はじめに

本書について

1. 共助による地域除雪のすすめ

- (1) 雪処理の基本原則 ー自助・共助・公助ー
- (2) 共助による地域除雪とは
- (3) 期待される効果

2. 共助による地域除雪のいろいろ

- 屋根雪下ろし→敷地内除排雪→道路排雪
- 生活道路、歩道、公共・共有施設の一斉除雪
- 地域コミュニティによる自主的かつ総合的な雪処理活動 など

3. はじめよう、共助による地域除雪

- (1) 全体的な流れ
- (2) 手順とポイント
 - 事前の準備
 - 当日の作業
 - 事後のフォロー

4. 現場からの活動レポート

- ※毎年実施している先進的な取組、新たにはじめる取組など、2～3事例程度を実地調査し、現場の状況を報告

5. 事例から学ぶQ&A

資料編(参考事例)

- ※各地の共助による地域除雪の事例等を紹介

特別豪雪地帯における地域一斉除雪状況調査の結果について

1. 地域一斉除雪状況調査の概要

共助による安全・効率的な雪処理方策マニュアルの作成にあたり、我が国における地域一斉除雪の実施状況や行政動向等を把握するため、特別豪雪地帯市町村を対象に、以下のとおり、「地域一斉除雪状況調査」を実施した。

<地域一斉除雪状況調査の要領>

○調査対象：特別豪雪地帯 193 市町村

※なお、特別豪雪地帯 202 市町村のうち、岩手・宮城内陸地震（平成 20 年 6 月 14 日発生）で震度 5 以上であった以下の 9 市町村については、調査対象から除いた。

岩手県 西和賀町

宮城県 大崎市

秋田県 横手市・湯沢市・大仙市・美郷町・羽後町・東成瀬村

山形県 最上町

○調査方法：各市町村の豪雪地帯対策担当課に調査票を郵送
ファクス及び電子メールにて調査票を回収

○調査期間：平成 20 年 6 月 23 日（月）～7 月 4 日（金）

○有効回答：176 市町村（回収率 91.2%）

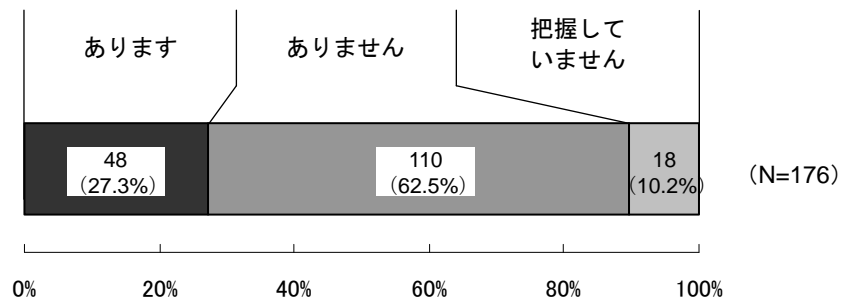
2. 地域一斉除雪状況調査の結果

(1) 地域一斉除雪の実施状況

特別豪雪地帯市町村における地域一斉除雪の実施状況は、**図表-2** に示すとおりである。一斉除雪を行っている地域のある市町村は、48 団体（27.3%）であり、特別豪雪地帯全体の 3 割近くを占める。

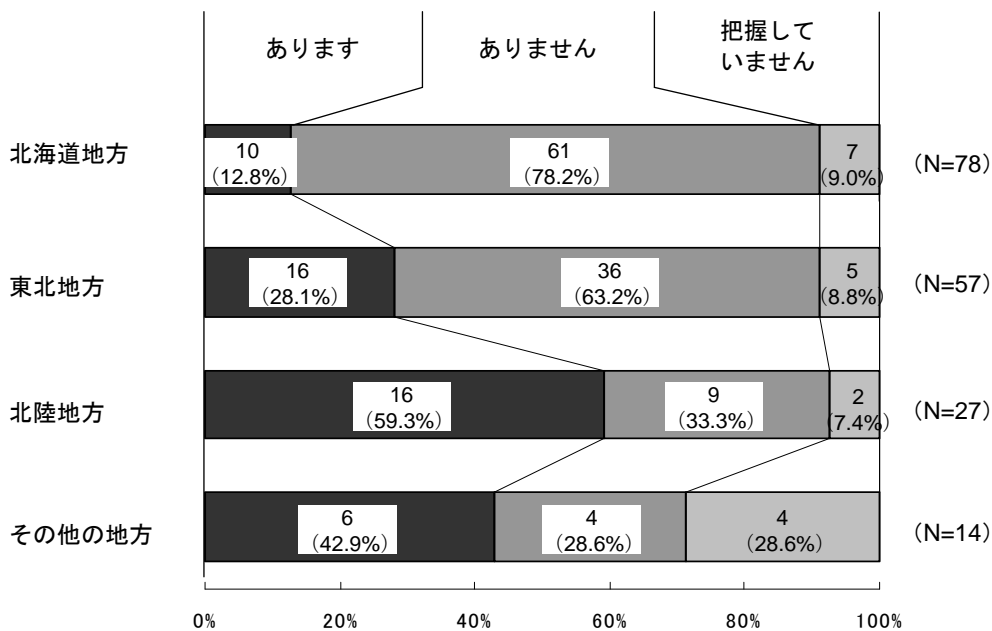
これを地方ブロック別にみると、**図表-3** のとおりであり、特に北陸地方においては、6 割の市町村で、地域一斉除雪が行われている。

図表-2 地域一斉除雪の有無



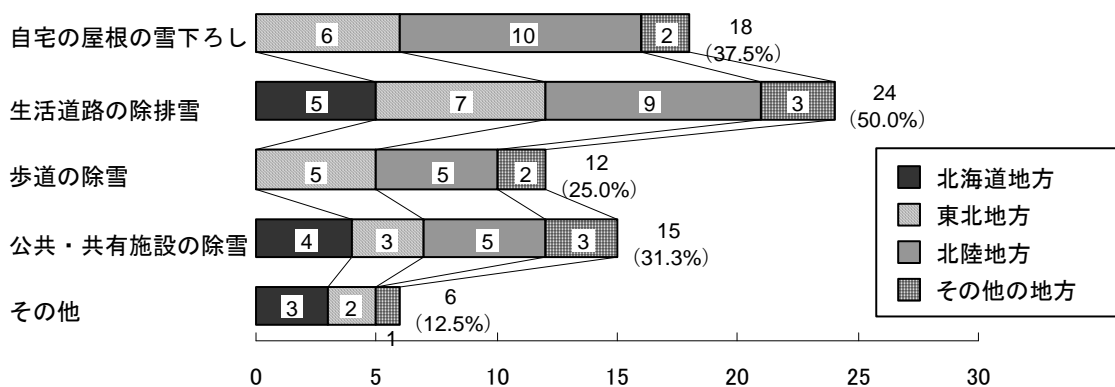
問1 地域（地区や町内会等）の住民らが協力し、あらかじめ定めた手順やルールに沿って、一斉（いっせい）に除雪活動を行う「一斉除雪」についてお聞きします。貴市町村では、一斉除雪を行っている地域（地区・町内会等）はありますか（大雪時のみも含む）。番号に○を付けてください。

図表-3 地方ブロック別にみた地域一斉除雪の有無



実施している地域一斉除雪の内容は、**図表-4**に示すとおりである。生活道路の除排雪が24団体と最も多く、次いで自宅の屋根の雪下ろし、公共・共有施設の除雪、歩道の除雪となっている。ただし、北海道地方においては、自宅の屋根の雪下ろしおよび歩道の除雪についての一斉除雪はみられない。

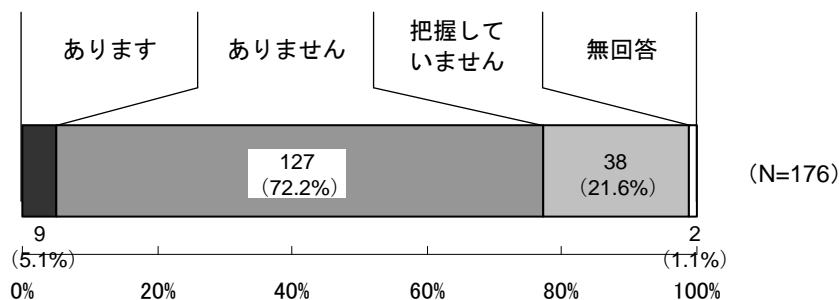
図表-4 実施している地域一斉除雪の内容



(2) 今年度からの地域一斉除雪の実施予定

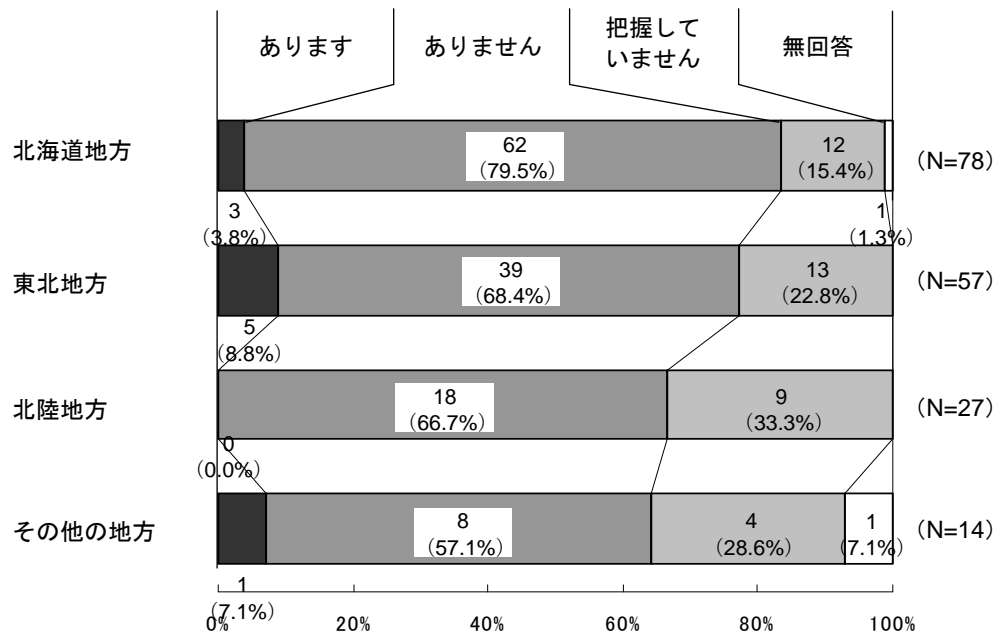
特別豪雪地帯市町村において、平成20年度に初めて一斉除雪の実施を検討または予定している地域の有無は、**図表-5**に示すとおりであり、地方ブロック別にみると、**図表-6**のとおりである。一斉除雪の実施を検討または予定している地域のある市町村は9団体あり、うち北海道が3、東北地方が5、その他の地方が1となっている。

図表-5 平成20年度に初めて一斉除雪を検討または予定している地域の有無



問2 貴市町村において、平成20年度に初めて一斉除雪を行うことを検討または予定している地域（地区・町内会等）はありますか。番号に○を付けてください。

図表-6 地方ブロック別にみた一斉除雪を検討または予定している地域の有無

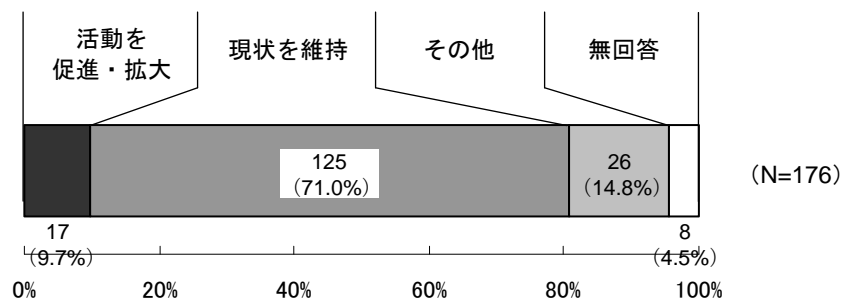


(3) 地域一斉除雪に関する方向性

特別豪雪地帯市町村における地域一斉除雪の方向性は、**図表-7**に示すとおりである。「活動を促進・拡大」は、全体の1割にとどまり、約7割が「現状を維持」となっている。また、その他の内容としては、「今後も予定がない」、「検討したい」という回答が多くなっている。

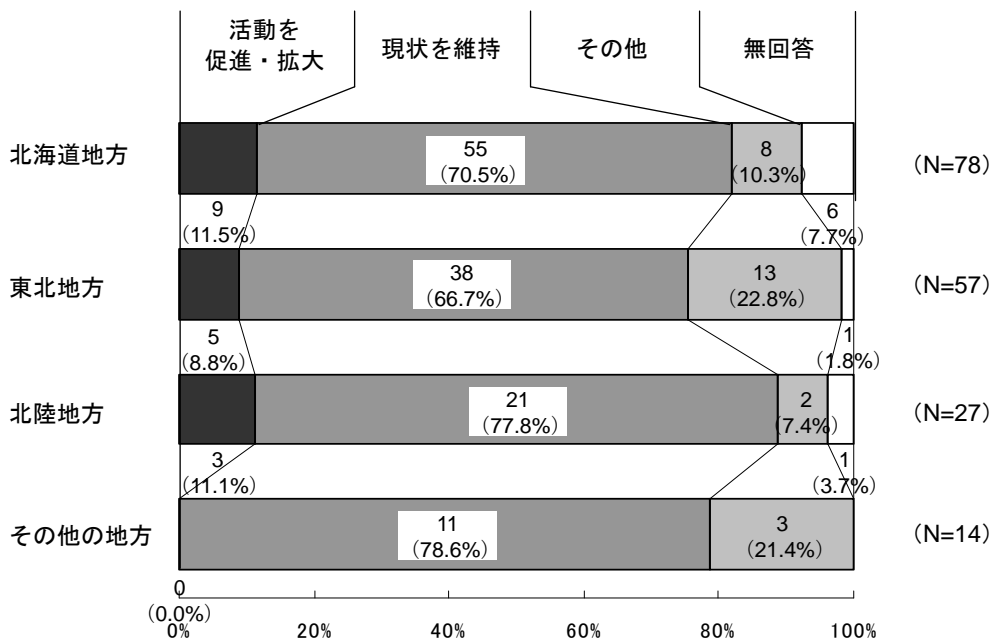
地方ブロック別にみた方向性は、**図表-8**に示すとおりであり、「活動を促進・拡大」の割合は、北海道地方、東北地方、北陸地方ともに、1割程度となっている。

図表-7 地域一斉除雪に関する方向性



問3 貴市町村としての地域一斉除雪に関する方向性はどれですか。番号に○を付けてください。

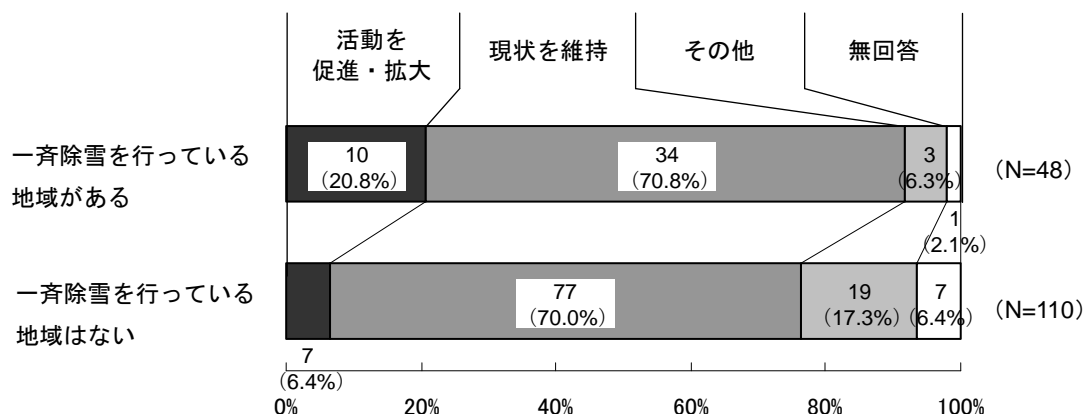
図表-8 地方ブロック別にみた地域一斉除雪に関する方向性



特別豪雪地帯市町村における地域一斉除雪の方向性を、問1の一斉除雪を行っている地域の有無別にみると、**図表-9**のとおりである。

一斉除雪を行っている地域のある市町村の方が、「活動を促進・拡大」の割合が高く、約2割を占めている。一方、一斉除雪を行っている地域のない市町村では、「活動を促進・拡大」が6.4%と低い割合となっている。

図表-9 地域一斉除雪の有無別にみた方向性



(4) 共助による安全・効率的な雪処理方策マニュアルへの要望等

本調査で作成する「共助による安全・効率的な雪処理方策マニュアル（地域除雪の手引書）」について、記載して欲しい内容や要望等を整理すると以下のとおりである（主なものを抜粋）。

◆事例の紹介

- ・住民協働による「地域一斉除雪」を推進し実行している自治体があることを知り、その事例を見たい。
- ・現在検討中の自治体の計画等があれば、参考資料扱いでも掲載してほしい。
- ・ノウハウ等が不足しているため、「地域一斉除雪」を立ち上げるまでの具体的な事例等を記載してほしい。
- ・地域住民は「一斉除雪」において、どの程度の負担（労務、負担金など）があるのか事例を提供していただきたい。
- ・できるだけ多くの具体事例を掲載してもらいたい。

◆手順・ルール・体制づくり等の記載

- ・各々の市町村における、より具体的な手順やルール及び「地域一斉除雪」を実施した地域があるのであれば、実施したことによる効果の記載を要望する。
- ・一斉除雪のルールや手順作成までのフローについて記載してほしい（効果的な実施をするために何を検討したか等）。
- ・要支援世帯に効果的な地域一斉除雪を実施できる体制づくりの方法等を重点的に記載してほしい。

◆その他

- ・地区区長等に説明する場合にわかりやすいように、図をいれたページを作ってほしい。
- ・ボランティア（雪処理の担い手）の確保、効率的で安全な作業について。
- ・地域内に占める「高齢者世帯等の自力での除雪が困難な世帯」の割合が高い場合、こうした世帯が一斉除雪に対応できるのか、地域内でカバーしきれぬのか、それぞれ疑問に思う。